

阿南工業高等専門学校		開講年度	平成27年度 (2015年度)		授業科目	プログラミング実習	
科目基礎情報							
科目番号	0032			科目区分	専門 / 選択		
授業形態	授業			単位の種別と単位数	学修単位: 1		
開設学科	電気電子工学科 (平成25年度以前入学生)			対象学年	4		
開設期	前期			週時間数	1		
教科書/教材	独習C (翔泳社) /プログラミング言語C (共立出版)						
担当教員	小松 実						
到達目標							
1. 変数とデータ型の概念を説明でき、これらを記述できる。 2. 代入や演算子の概念を理解し、式を記述できる。 3. 制御構造の概念を理解し、条件分岐や反復処理などを記述できる。 4. 関数の概念を理解し、関数を用いたプログラムを記述できる。 5. C言語で記述されたプログラムを理解し、基本的なプログラミングができる。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
評価項目1	変数とデータ型の概念をすべて説明でき、これらを記述できる。		変数とデータ型の概念を基本的に説明でき、これらを記述できる。		変数とデータ型の概念の一部しか説明できず、これらを記述できない。		
評価項目2	代入や演算子の概念をすべて理解し、式を記述できる。		代入や演算子の概念を基本的に理解し、式を記述できる。		代入や演算子の概念の一部しか理解できず、式を記述できない。		
評価項目3	制御構造の概念をすべて理解し、条件分岐や反復処理などを複数使って記述できる。		制御構造の概念を基本的に理解し、条件分岐や反復処理などを記述できる。		制御構造の概念の一部しか理解できず、条件分岐や反復処理などを記述できない。		
評価項目4	関数の概念をすべて理解し、複数の関数を用いたプログラムを記述できる。		関数の概念を基本的に理解し、関数を用いたプログラムを記述できる。		関数の概念の一部しか理解できず、プログラムを記述できない。		
評価項目5	C言語で記述されたプログラムをすべて理解し、プログラミングができる。		C言語で記述されたプログラムを理解し、基本的なプログラミングができる。		C言語で記述されたプログラムの一部しか理解できず、基本的なプログラミングができない。		
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	C言語によるプログラミングの知識を理解し、実際のソフトウェア作成技術を習得することを目標とする。授業は講義とともに演習室で実習を行う。						
授業の進め方・方法							
注意点	授業では前半にC言語の文法を説明し、後半ではプログラム作成実習を行う。演習課題を課すので、授業時間内に行えなかった場合は放課後等の時間を利用してプログラムを完成させること。						
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	Cの基礎		Cプログラムの構成要素、プログラムの作成とコンパイルを説明できる。		
		2週	データ型・変数・式		変数とデータ型の概念を説明できる。		
		3週	制御文		制御構造の概念を理解し、条件分岐や反復処理などを記述できる。		
		4週	制御文		制御構造の概念を理解し、条件分岐や反復処理などを記述できる。		
		5週	配列と文字列		配列の概念を理解し、配列を用いたプログラムを記述できる。		
		6週	配列と文字列		配列の概念を理解し、配列を用いたプログラムを記述できる。		
		7週	前期中間試験				
		8週	ポインタ		ポインタの概念を理解し、ポインタを用いたプログラムを記述できる。		
	2ndQ	9週	ポインタ		ポインタの概念を理解し、ポインタを用いたプログラムを記述できる。		
		10週	関数		関数の概念を理解し、関数を用いたプログラムを記述できる。		
		11週	関数		関数の概念を理解し、関数を用いたプログラムを記述できる。		
		12週	プログラミング基礎		ファイル入出力などプログラミングの概念を理解する。		
		13週	プログラミング基礎		ファイル入出力などプログラミングの概念を理解する。		
		14週	プログラミング		記述されたプログラムを理解し、基本的なプログラミングができる。		
		15週	プログラミング		記述されたプログラムを理解し、基本的なプログラミングができる。		
		16週	前期期末試験				
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計

総合評価割合	70	0	0	0	30	0	100
基礎的能力	10	0	0	0	0	0	10
専門的能力	50	0	0	0	20	0	70
分野横断的能力	10	0	0	0	10	0	20